

西岡見聞録

10月の西岡公園見どころは!?

日ごとに秋が深まる10月の西岡公園では、植物がカラフルな色の実をつけ、木々が負けじと葉を紅葉させて秋の身支度を始めています。晴れた日の午後には、水源池の水面に映し出される紅葉を展望テラスや水源池を見渡せる散策路から楽しむことも出来ます。散策路は落ち葉で覆われ、しっとりとした風情を楽しむことができます。時々、木々の合間から物音がしてびっくりしますが、それはドングリが落下した音でしょう。のんびりと気ままに散策を楽しませてみてはいかがでしょうか？紅葉のピークは例年10月中旬から下旬になっております。涼しい秋風に、高く澄んだ空。胸いっぱい深呼吸したくなるような気持ちの良い季節、ぜひ西岡公園にお越しください。

【西岡公園で10月に見られる野鳥たち】

(日本野鳥の会 2016.10.2 札幌支部 HP より)

- | | | |
|---------|----------|---------|
| ・オシドリ | ・オオタカ | ・ヤマガラ |
| ・オカヨシガモ | ・ノスリ | ・シジュウカラ |
| ・マガモ | ・コゲラ | ・ヒヨドリ |
| ・カイツリ | ・アカゲラ | ・ゴジュウカラ |
| ・キジバト | ・クマゲラ | ・キバシリ |
| ・アオサギ | ・ハシストガラス | ・キセキレイ |
| ・トビ | ・ハシストガラ | ・アオジ |

【イチョウ羽】
背中
オレンジ色の羽



【オシドリ】

白、緑、オレンジ、紫、黒など水鳥の中ではもっともカラフル。繁殖期を迎えオスはメスを惹きつけるために派手な色合いになる。



【ツクバネソウ】

漢字では衝羽根草と書き秋に成る実がお正月の羽根つきの「羽子」に似ていることから名付けられました。

【キトンボ】

自由広場で目撃される。雪の上での写真があるくらい寒さに強く、暖かければ11月くらいまで見られます。



【ツリバナとマユミの違い】

遠くから見ると、まるで満開の花を咲かせたような木が目立ちます。花ではなく遠くへ種を飛ばすため実がはじけて、花弁のように見えます。

5つに割れるのは、ツリバナ
4つに割れるのはマユミ



自由広場

見晴台

水源池

紅葉は展望テラスからの眺めがオススメです。

取水塔

パーゴラ広場

花木広場

管理事務所

【イチョウ並木】

管理事務所から駐車場へ向かう途中にイチョウ並木があります。見頃は10月中旬～下旬頃。

【マムシグサ】

ミズバショウと同じサトイモ科で、5～6月に花を咲かせる。秋には果実が橙色から赤色熟し、トウモロコシに似た形状の果実をつける。



木道

他の木より一足早くツタウルシやヤマウルシが紅葉します。

【10月まで見られる花】

散策路：エゾノコンギク・アキノキリンソウ
サラシナショウマ・ヤマハハコ・エゾゴマナ
湿地：ドクゼリ・アキノウナギツカミ・セリ
ミゾソバ・オオバセンキュウ・エゾトリカスト

丸いハート型の葉が特徴的で、黄葉の時期には焦げたキャラメルのようなほんのりと甘い香りがします。



【カツラの木】

園内にはなかよしの木がある園路とハッ橋上のベンチの2箇所にあります。